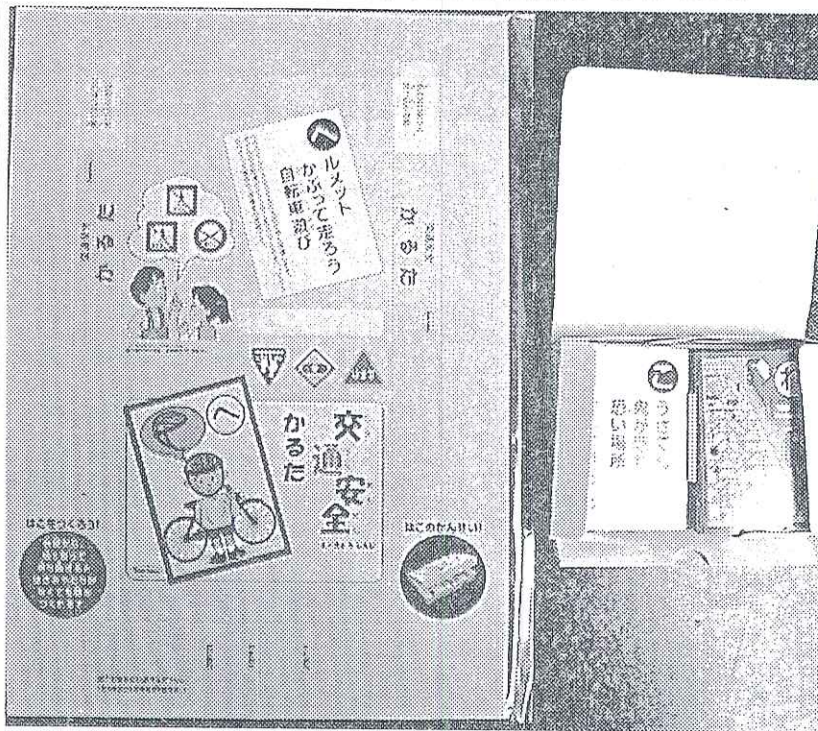


地域住民に事故防止を啓発するかるた



あの会社
この会社

奉仕するサービス業めざす

黒姫

【東京】黒姫(渡辺明彦社長、東京都足立区)は、春の全国交通安全運動期間中、地域住民に事故防止を啓発するかるたやパズルなどを配布した。地元の幼稚園や児童館、老人ホームなどにパンフレットを持参し、自転車安全利用五則の周知活動なども実施。幼児や高齢者の交通安全意識の向上を図るなど、社会貢献に努めている。

同社は毎年、交通安全衛生計画表を作成し、無事故・無災害に向けた取り組みを推進。渡辺

交安啓発で地域貢献

社長は「事業を通じて地域のために何かできないか、との思いで始めた。今回はたまたま交通安全だった、このほかにも様々な地域貢献活動を実施していきたい」と話す。

こうした活動については、社内で見聞を募っており、従業員のサービス精神の醸成にも一役買っている。「自分のことしか考えられないようではいけない。社員から出された様々なアイデアを取り入れながら、奉仕するサービスを手掛けていきたい」(渡辺氏)と、自社と地域とでウィンウィンの関係を目指す。(山上 隼人)